
ちいさな夏

雷稀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ちいさな夏

【コード】

N0436V

【作者名】

雷稀

【あらすじ】

ちいさな夏の、ちいさな物語。

(前書き)

こんにちは。

「神様からの贈り物」シリーズが100アクセスを突破したので、
そのプチ記念作品です。

あまり話すとネタバレになってしまうので、後書きで書かせていただきます。

それは、どうぞ。

暖かい風を体いっぱい受け止め、私は空を仰いだ。
真つ青な大空。大きな入道雲。明るいお日様。

今日も皆は私の事を見てくれるのかしら。

不自由なく育った私。美しい体は、皆を魅了する。

その辺の雑草なんてメじゃないわ。

今年の夏は、私が主役なのよ。誰より綺麗になって、皆を笑顔にさせるんだ。

今日も眩しく咲くひまわり達は、綺麗になろうと、我先に太陽の光を浴びる。

彼女たちは気づいて居るだろうか。

周りの雑草の養分を吸い付くし、そのお陰で自分が育っている事を。そのせいで、儂くも綺麗に咲くはずの雑草は、枯葉となって彼女達を見上げている事を。

(後書き)

読んでくださり、ありがとうございます。
改めましてこんにちは。

さて、タイトルを見て、気付いた方もいらっしゃるでしょうか。(いたら嬉しいな)

「ちいさな春」の続き!?!という訳ではありません。

植物目線を書くに辺り、今度は主役格のお花を書いてみたくて、ひまわりにした結果、このタイトルをつけました。
いやあ、シリーズものになりそうですね(汗)

前書きでも書きましたが、一応、「神様からの贈り物」シリーズの100アクセス突破のプチ記念で書いた作品です。

明るい作品を書けば良いものを、なんだか暗い結果に…
どうせなら、「きみ」と「私」の短いお話でも書けば良かったですかね。

ですが、嬉しいときだからこそ、こうやって縁の下の力持ちが居る、という話を書いてみたかったので。

私が今こうして小説を公開できるのも、友人の支えとアドバイスがあったからこそ。

そして、今私が小説を書くこうと思うのは、皆様の応援があるからこそです。

本当に感謝しきれないくらい。

それでは、ありがとうございました。
今後ともじわじわと頑張ってください。

感想・アドバイス等ありましたら、よろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0436v/>

ちいさな夏

2011年10月9日00時41分発行